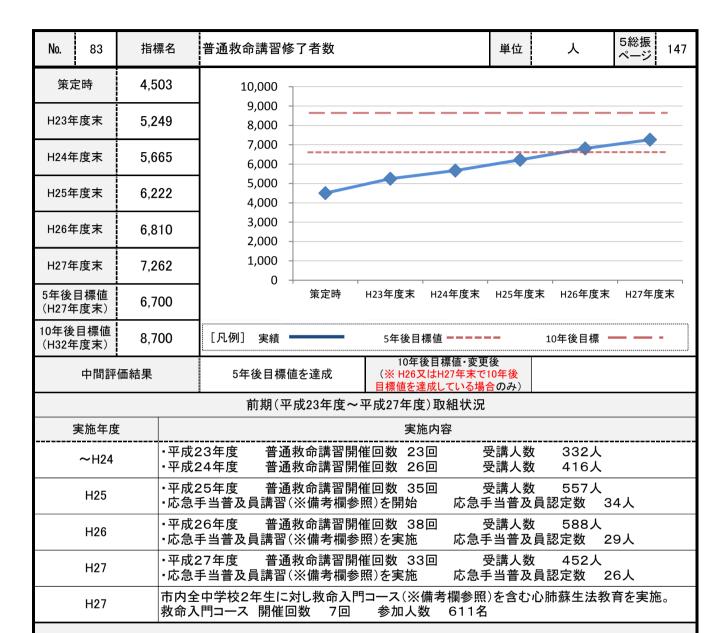
第5次行田市総合振興計画 まちづくり指標取組状況報告書



後期(平成28年度以降)の予定

市内全中学校2年生を対象に救命入門コース(胸骨圧迫及びAEDの取扱いを主とした90分の実技講習)を実施し、参加した生徒に募集をかけ、ステップアップ普通救命講習(120分)を実施する。

備 考

- 応急手当普及員とは、事業所や組織において普通救命講習等の指導をすることができる資格である。現在、各小中学校に所属する応急手当普及員と消防の救急救命士が連携し、教諭及び生徒に対し心肺蘇生法教育を実施している。
- ・ 救命入門コースとは、胸骨圧迫及びAEDの取扱いを主とした90分の実技講習である。救命入門コースに参加した者は、通常180分の普通救命講習が短縮され、120分のステップアップ講習を受講することで、普通救命講習修了証が交付される。